ありがとう常磐小

全校児童と先生たちでの最後の集合写真

突然の別れも笑顔で乗り越え

3月14日に閉校式が行われた常磐小。新型コロナウイルスへの対応の影響を受け、急きょ3月2日から春休みまでの臨時休校を決定したことから、2月28日が常磐小全校児童にとって常磐小での最後の授業となりました。

この状況を受け、2月28日の全校集会後に6年生が在校生を招待し、「お別れミニコンサート」が開かれました。この様子はNHKで放送され、その中で6年生の内村さんは「まだ15日間あるはずだった大切な時間が1日だけとなってしまいました。今日の1日を大切にしたいです」と話していました。6年生たちは、卒業式に向けて練習を重ねてきた歌の発表に加え、リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏を披露し、在校生に対してメッセージを寄せた色紙をプレゼントしました。

常磐小では町内唯一、全学年の児童と先生たちがランチルームで給食を食べる取り組みが行われていました。

全校児童数が57名と少ないからこそ学年を超えての結束も強く、6年生との別れを惜しむ在校生の姿からもそのことが鮮明に伝わってきました。

145年の長い歴史に幕を閉じた常磐小。今月号では「お別れミニコンサート」の様子を紹介し、次月号では常磐小の歴史を振り返ります。

2～6　6年生から在校生へ向けての歌と合奏

1・7　6年生から在校生へメッセージを寄せた色紙をプレゼントしている様子